雪道転倒・インフルエンザに関する注意喚起と救急車の適正利用について①



雪道転倒・インフルエンザに関する注意喚起と救急車の適正利用について②

■雪道転倒を防ぐには



①小さな歩幅で歩く



②靴裏全体で歩く

■砂まきにご協力ください 都心部や地下鉄駅周辺など、 人通りの多い交差点を中心に 砂箱を設置

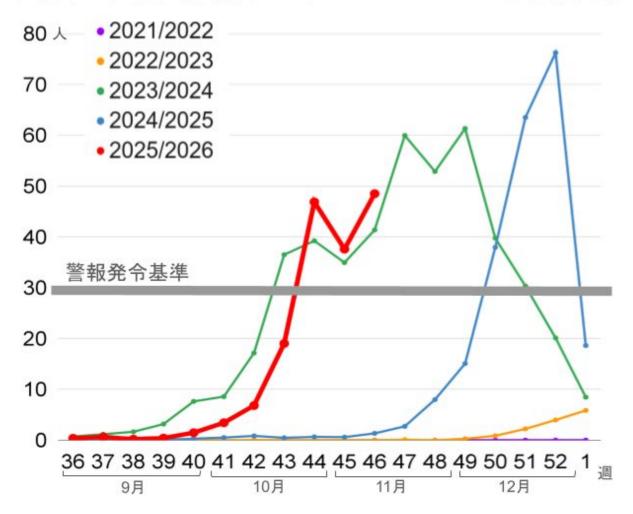


雪道転倒・インフルエンザに関する注意喚起と救急車の適正利用について③

■インフルエンザの流行状況

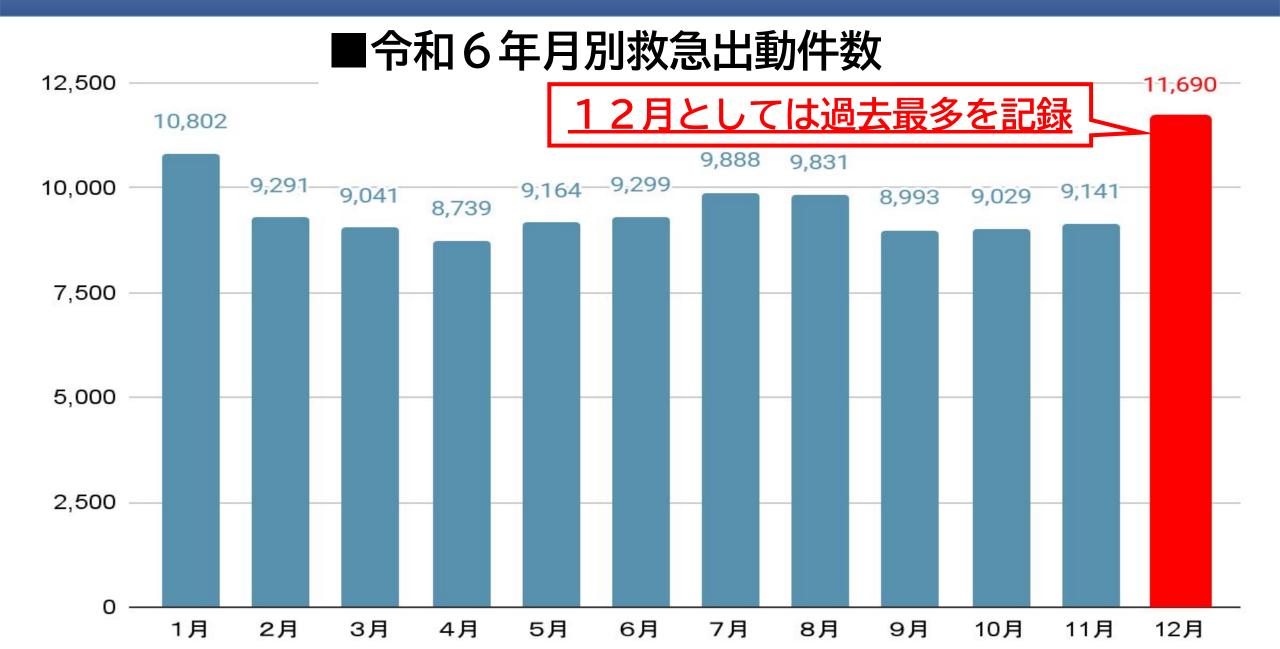
■インフルエンザの感染予防

札幌市の定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数



- ①できるだけ人ごみを避ける
- ②外出から帰った後などの 手洗いの徹底
- ③マスク着用などの 咳エチケットの徹底

雪道転倒・インフルエンザに関する注意喚起と救急車の適正利用について④



雪道転倒・インフルエンザに関する注意喚起と救急車の適正利用について⑤



急な病気やケガで迷ったらり 24時間365日 看護師が相談に対応します

#7119

救急安心センターさっぽろ

※救急安心センターさっぽろへは通話料がかかります。

または



C011-272-7119

ダイヤル回線・一部のIP電話では #7119をプッシュしてもつながりません。 そのような場合はこちらへおかけください。